

2021年6月22日

2021年 全日本470級ヨット選手権大会東北予選会
2021年 全日本スナイプ級ヨット選手権大会東北予選会
2021年 東北学生ヨット個人選手権大会

主催団体：宮城県セーリング連盟 東北470クラス協会
東北スナイプクラス協会 東北学生ヨット連盟
期 日：2021年6月26日(土)～2021年6月27日(日)
場 所：宮城県名取市閑上ヨットハーバー 及び 沖海面

- 新型コロナ感染拡大の状況によっては中止する場合もある。
- 新型コロナ感染拡大予防の観点から、場合によっては参加をお断りすることがある。
- 通常のフリートレースと同じく、開会式・閉会式は行わない。
- 通告等は大会 web サイトや、大会 LINE オープンチャットで行われる。

大会 web サイト：[\[https://2021touhokuchikuyosen.jimdofree.com/\]](https://2021touhokuchikuyosen.jimdofree.com/)

今大会は選手への連絡方法として、LINE オープンチャットも使用する。下記、大会 LINE オープンチャットにご参加ください。

※LINE オープンチャットにて新型コロナウイルス感染拡大予防に関するアンケートを実施するため、選手およびサポーター、コーチ等、全員参加すること。

オープンチャット「東北地区予選会」



オープンチャット「470. SNIPE 東北地区予選会 2021」

https://line.me/ti/g2/XTMS7FXrLETRdy3aBQPZyw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

※大会 LINE オープンチャットには、大会 2 日前にはご参加ください。

※LINE にご参加できない場合、大会 2 日前までにメール連絡ください。

※LINE は OA やレースコミッティからの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。

※LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は大会参加のセイルナンバーでお願いします。(ヘルムスマン登録例：JPN1_h、クルー登録例：JPN1_c、コーチサポーター登録例：団体名_s1, 団体名_s2, 団体名_s3,)

※LINE での質問・問い合わせはご遠慮ください。

帆走指示書

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

[SP]は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを失格より軽減することができることを意味する。

1 規則

- 1.1 本大会には『セーリング競技規則』（以下、「規則」という）に定義された規則が適用される。
- 1.2 本大会の帆走指示書は、大会ホームページ[<https://2021touhokuchikuyosen.jimdofree.com/>]およびLINE オープンチャットで入手できる。
- 1.3 規則 42 条違反に対し、付則 P が適用される。
- 1.4 付則 T が適用される。
- 1.5 国際スナイプ級については、SCIRA クラス規則「国内及び国際選手権大会の運営規定」は適用しない。
- 1.6 学連所属団体のみ『全日本学生ヨット連盟規約』、『470 学連申し合わせ事項』、『スナイプ学連申し合わせ事項』、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。

2 帆走指示書の変更

- 2.1 帆走指示書の変更は、それが発効する当日の 09:00 までに掲示される。
ただし、レース日程の変更は、発効する前日の 18:00 までに掲示される。

3 コミュニケーション

- 3.1 オンライン公式掲示板は、LINE オープンチャットに設置する。
- 3.2 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。またこの制限は、携帯電話・タブレット端末にも適用される。

4 行動規範

- 4.1 [DP] 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。
- 4.2 [DP] 競技者および支援者は、主催団体によって提供された装備の取扱いを、その使用に関する指示に従い、その機能を妨げることなく実行しなければならない。

5 陸上で発せられる信号

- 5.1 陸上で発せられる信号は、マリーナ管理棟のデッキのポールに掲揚される。
- 5.2 [DP] 音響 1 声とともに掲揚される D 旗は、「艇は、この信号が発せられるまでハーバーから離れないようにしなければならない」ことを意味する。

予告信号は、予定された時刻より前、またはD旗が掲揚された後40分以前には発せられない。

6 レース日程

6.1 レース日程

日付	時刻	概要
6月25日(金)	16:00	LINEでの受付開始
6月26日(土)	10:00	LINEでの受付締切
	10:00	ブリーフィング(場内放送)
	10:55	第1レース予告信号予定時刻 引き続きレースを実施し、最大4レースを予定。
6月27日(日)	08:30	ブリーフィング(場内放送)
	09:55	最初の予告信号予定時刻 引き続きレースを実施し、最大3レースを予定。
	14:00	この時刻を越える予告信号は発せられない。

6.2 レース数

本大会は最大7レースとする。

6.3 レースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する5分前までに、レース委員会信号艇に音響信号1声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚する。

7 クラス旗

7.1 クラス旗は、以下のとおりとする。

クラス	クラス旗
国際470級	白地に青の470クラスマーク
国際スナイプ級	白地に赤のスナイプクラスマーク

8 レースエリア

8.1 SI 付属文書【添付図A】にレースエリアの位置を示す。天候等の理由により、レースエリアから外れたエリアでレースをする場合がある。これは救済の根拠とはならない。規則62.1(a)を変更している。

9 コース


9.1 コース形態は「風上-風下コース」とする。

9.2 【添付図B】の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

9.3 予告信号以前にレース委員会の信号船に、最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

10 マーク

10.1 使用するマークは、次のとおりとする。

Marks 1, 4s, 4p	New Mark	Starting Line Mark	Finishing Line Mark
緑色円錐台 	赤橙色三角錐  ※数字は無視される	オレンジ色旗を掲揚 している黄色マーク	青色旗を掲揚してい るオレンジマーク

11 スタート

- 11.1 レースは、規則 26 を用いて、予告信号をスタート信号の 5 分前とし、スタートさせる。
- 11.2 スタート・ラインは、スタート・マーク上のオレンジ旗を掲揚しているポールの間とする。
- 11.3 予告信号が発せられていない艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・エリアを回避しなければならない。
- 11.4 スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに『スタートしなかった (DNS)』と記録される。これは付則 A5.1 と A5.2 を変更している。

12 コースの次のレグの変更

- 12.1 コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

13 フィニッシュ

- 13.1 フィニッシュ・ラインは、レース委員会船上の青色旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークのコース側の間とする。

14

タイム・リミットとターゲット・タイム

- 14.1 マーク 1 のタイム・リミット、レース・タイム・リミット（規則 35 参照）およびフィニッシュ・ウィンドウを下表に示す。

クラス	Time Limit	Mark1 Time Limit	Finish window	Target Time
国際 470 級	70 分	15 分	15 分	40 分
国際スナイプ級	70 分	15 分	15 分	45 分

- 14.2 マーク 1 のタイム・リミット内に 1 艇も最初のマークを通過しなかった場合、レースは中止される。
- 14.3 フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、艇がフィニ

ッシュするまでの時間である。

フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュしなかった艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった (DNF)」と記録されなければならない。これは、規則 35、A5.1、A5.2 を変更している。

- 14.4 ターゲット・タイムどおりとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a) を変更している。

15 審問要求

- 15.1 抗議書は、大会ホームページにてデータで取得すること。抗議、救済要求、審問再開の要求は、適切な時間以内に電子メールでプロテスト事務局へ送信しなければならない。
【提出先 E-mail アドレス】 northjapan.sailing@gmail.com
- 15.2 抗議締切時刻は、それぞれのクラスに対して、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースは行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とし、その時刻は LINE オープンチャットに掲示される。これは規則 61.3、規則 62.2 を変更している。
- 15.3 レース委員会またはプロテスト委員会による規則 61.1(b) に基づく競技者への抗議の通告は、LINE オープンチャットにて通知する。
- 15.4 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に通告が LINE オープンチャットにて掲示される。審問は、LINE オープンチャットにて掲示された時刻に始められる。
- 15.5 付則 P に基づき規則 42 違反に対するペナルティを課された艇のリストは LINE オープンチャットに掲示される。
- 15.6 大会最終日では、審問再開の要求は次の時間内に提出しなければならない。
(1) 要求する当事者が前日に判決を通告された場合には抗議締切時間内。
(2) 要求する当事者がその当日に判決を通告された後 15 分以内。
これは規則 66 を変更している。

16 得点

- 16.1 シリーズの成立には、1 レースを完了することが必要である。
- 16.2 5 レース未満しか完了しなかった場合には、艇のシリーズの得点は、レースの得点の合計とする。
- 16.3 5 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。
- 16.4 標準ペナルティは「STP」と表記する。

17 安全規定 [SP]

- 17.1 本大会は受付登録及び、チェックアウト・チェックイン、リタイア報告を 1 艇につき 1 名が LINE 投票で行う。
- 17.2 受付登録は、大会前日の 16:00 から大会初日の 10:00 までに LINE 投票「Registration(受付登録)」から投票をしなければならない。また、セイルナンバーに変更がある場合は、LINE オープ

ンチャットにて連絡(9:00~10:00)をすること。

- 17.3 競技者および支援艇は、その日の 8:30 から 9:30 までに LINE 投票「Check-out」から該当項目を選択し投票しなければならない。また、出艇しない艇および支援艇は、LINE 投票「Check-out」から「DNC」を選択し投票しなければならない。
- 17.4 競技者および支援艇は、帰着後速やかに、その日の最終レース終了後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分以内に LINE 投票「Check-in」から該当項目を選択し投票しなければならない。
- 17.5 海上でリタイアした艇は、実行可能であればレースエリアを離れる前にレース委員会艇にその旨を伝えること。また、帰着後速やかに指示 17.4 を行い、LINE 投票の「RET」からリタイアしたレースを選択し投票しなければならない。
- 17.6 一度ハーバーに帰着した艇及び再度レースに参加しようとする場合、競技者は 指示 17.4 の投票を取り消し、LINE 投票「Again Check-out」から該当項目を選択し投票しなければならない。また、海上にてレース委員会艇にレース参加の意思を伝えなければならない。
- 17.7 レース中でない艇は、レース中の艇から離れていなければならない。
- 17.8 レース委員会またはプロテスト委員会は、艇が安全に帆走できないと判断した場合は、リタイアを勧告することができる。また艇が緊急救助を必要とするような危険な状態だと判断した場合は、強制救助活動を行うことがある。この場合、艇からの救済の要求は認められない。これは規則 62.1(a)を変更している。
- 17.9 本大会に関わる全ての者(選手、コーチ、サポーター、運営スタッフ)は、毎朝 7:00~9:00 までにレース委員会が定める「新型コロナウイルス感染拡大防止のための調査」を行わなければならない。
- LINE オープンチャット「新型コロナウイルス感染拡大防止のための調査」から投票すること。

18 乗員の交代と装備の交換

- 18.1 [DP] 乗員の交代は、レース委員会の事前承認なしでは許可されない。大会ホームページに掲載されている「乗員変更届」を当日 8:30 までに電子メールで送信しなければならない。大会 LINE オープンチャットにも参加すること。
- 【提出先 E-mail アドレス】 northjapan.sailing@gmail.com
- 18.2 [DP] 損傷または紛失した装備の交換は、テクニカル委員会の事前承認なしでは許可されない。陸上で装備を交換する場合は、大会ホームページに掲載されている「装備交換届」を電子メールで送信しなければならない。海上で交換する場合は海上本部船(スタート信号船)に伝えた後、同じく上記手続きを速やかに行わなければならない。
- 【提出先 E-mail アドレス】 northjapan.sailing@gmail.com

19 装備と計測のチェック

- 19.1 艇または装備は、クラス規則、レース公示および帆走指示書に適合しているか、いつでも検査されることがある。
- 19.2 [DP] 海上でレース委員会に指示された場合、艇は検査のために指定されたエリアに向かわなけ

ればならない。

20 運営船

20.1 運営船は、以下のように識別される。

運営艇	識別旗
レース委員会	白地に黒字「RC」
プロテスト委員会	白地に青字「JURY」

21 [DP] 支援艇

21.1 [DP] 支援艇は、運営が配布するピンク旗を掲揚しなければならない。

21.2 支援艇は、密を避ける人数しか乗艇してはならない。(6m 以下の場合、2～3 人)

21.3 支援者は、レース艇および運営船の運航を妨げてはならない。

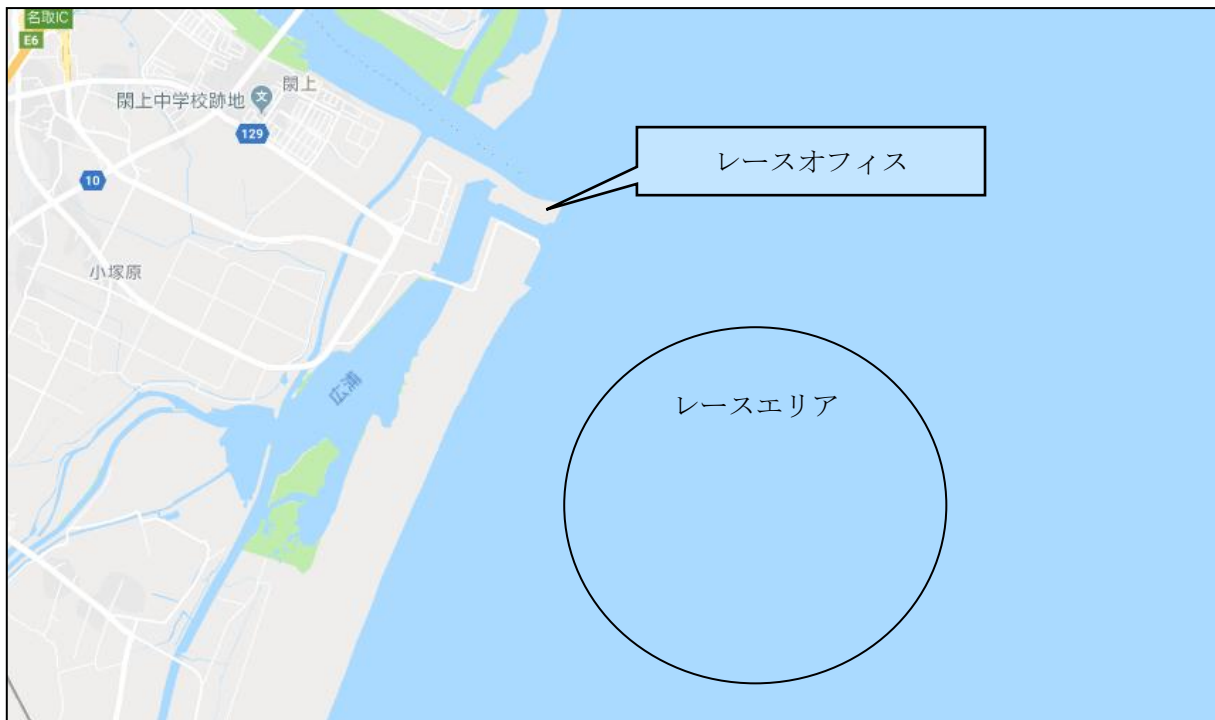
21.4 支援艇は、最初にスタートする準備信号から、すべての艇がフィニッシュするまたはリタイアする、もしくはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールまたは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。

21.5 規則 37 を次の様に変更をする。「レース委員会が音響 1 声とともに、V 旗を掲揚した場合、支援艇はレースをしているエリアを含む全てのエリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。ただし、支援艇は艇に対して救助活動を除いた援助を与えてはならない。この場合、指示 21.3、指示 21.4 は適用されない。」

22 ごみの処分

22.1 ごみは、大会運営または支援艇に渡してもよい。

【添付図 A】 レースエリア



【添付図 B】 コース見取り図

